



辻 紘 良 教授

略歴

- 1965年3月 名古屋大学理学部卒業（工学博士）
- 1965年4月 株式会社豊田中央研究所（1996年9月まで；1993年より主席研究員）
- 1996年10月 愛知淑徳大学現代社会学部教授（2009年3月まで）
- 1999年4月 愛知淑徳大学大学院現代社会研究科教授
- 2009年4月 愛知淑徳大学文学部教授（2010年3月まで）
- 2010年4月 愛知淑徳大学人間情報学部教授
- 2014年3月 愛知淑徳大学定年退職・愛知淑徳大学名誉教授

社会活動

通産省工業技術院大型プロジェクト「自動車総合管制技術の開発」WG委員，日本OR学会評議員，自動車走行電子技術協会調査専門委員，電気学会調査専門委員，AHS研究組合（走行支援道路システム開発機構）特別会員，照明学会特別会員，中部通産局研究会委員，日本OR学会中部支部運営委員，愛知県警交通管制システム研究会委員，愛知県警懇談会委員，愛知県交通管理協会研究開発委員会委員，愛知県ITS推進協議会特別会員を歴任

【主な著書】

- 社会システムとシステム工学，科学技術庁編，1977（共著）
- 統計工学ハンドブック，培風館，1987（共著）
- エレクトロニクス技術，日本ビジネスレポート社，1990（共著）
- 自動車経路誘導システム，電気学会編，1992（共著）

【主な論文】

- 新しい交通体系における安全自動車，自動車技術会中部支部報，v20，1971（単著）
- 工業技術院大型プロジェクト「自動車総合管制技術の研究開発」：システム設計・制御方式に関する研究報告書，1973～1977各年度，5編（共著）
- 経路誘導システムにおける旅行時間の予測，オペレーションズ・リサーチ，25-4，1980（共著）
- 経路誘導効果の確率的推定手法，土木学会論文報告集，315，1981（共著）
- Testing and Evaluating a Pilot System for Route Guidance System in Tokyo，8th IFAC World Congress，1981（共著）

街路交通における自動車燃料消費要因の研究, 科学警察研究所報告 23-1, 1982 (共著)
 A Stochastic Approach for Estimating the Effectiveness of a Route Guidance System and its Parameters, ORSA Transportation Science, 19-4, 1985 (共著)
 経路誘導効果の確率的評価手法, 慶応義塾大学大学院工学研究科博士論文, 1986 (単著)
 A Character Recognition Method of License Plates at a Toll Gate, 5th IFAC/IFIP/IFORS, 1986 (共著)
 ゲート通行車の車番認識, 交通工学, 23-4, 1988 (共著)
 A Fast Shortest Path Method for In-vehicle Navigation System, 5th WCTR, 1989 (共著)
 塗装の深み感におよぼす色の見えの効果, VISION, v1, 1993 (共著)
 分光反射率マッピングに基づく色柄物の着色法, 第10回 NICOGRAPH 論文集, 1994 (共著)
 塗装の深み感による色の見えの効果—カラーシミュレータによる検証—, VISION, v6, 1994 (共著)
 メタリック系塗装における反射光分布の構造, 塗装工学, 30-8, 1995
 自動車シートの再現表示, 光学四学会カラーフォーラム JAPAN '95 論文集, 1995 (共著)
 塗装の反射率モデルによる色・質感変更, 第12回 NICOGRAPH 論文集, 1996 (共著)
 Using a Color Simulator to Extract Colorimetric Factors Related to the Feeling of Depth, 7th ITN Workshop, 1998 (共著)
 カラーシミュレータによる塗装深み感の評価と設計への応用, 映像情報メディア学会誌, 52-4, 1998 (共著)
 地方自治体業務のインターネット化の可能性について—介護ネットシステムの提案—, 愛知淑徳大学現代社会学部論集, 第7号, 2002 (共著)
 車いすの移動負担度推定に関する実験と計測, 愛知淑徳大学現代社会学部論集, 第9号, 2004 (共著)
 車いすの移動に伴う生理負担量の推定—計測法の基礎検討—, 愛知淑徳大学現代社会学部論集, 第10号, 2005 (共著)
 Estimation Method of Traveling Load Originated from Driving a Wheelchair for a Pedestrian Assistance Traffic System, 5th Conference on Gerontechnology, 2005 (共著)
 車いすの移動に伴う生理負担料の推定—コスト推定法の基礎検討—, 愛知淑徳大学現代社会学部論集, 第11号, 2006 (共著)
 視聴実験にもとづくデジタル放送の映像品質に関する分析, 愛知淑徳大学現代社会研究科研究報告, 創刊号, 2006 (共著)
 色彩計測にもとづくデジタルテレビ放送の映像品質に関する分析, 愛知淑徳大学現代社会研究科研究報告, 第2号, 2007 (共著)
 Estimation Model of Physiological Traveling Load for a Wheelchair Navigation System, 17th World Congress on ITS, 2007 (共著)
 車いすの移動負担と色覚の関連性分析—疲れを表す色合いの視覚心理実験分析—, 愛知淑徳大学論集 現代社会学部・現代社会研究科, 第15号, 2010 (共著)
 地域の日常交通を支援するコミュニティカーシステムの導入可能性, 愛知淑徳大学現代社会研究科研究報告, 第5号, 2010 (共著)
 テレビ映像の見えの評価法に関する研究—サイマル放送を用いた視覚心理量差と色彩要素量差の対比—, 愛知淑徳大学現代社会研究科研究報告, 第5号, 2010 (共著)
 テレビ映像の見えの評価法の検証法, 愛知淑徳大学論集 人間情報学部篇, 創刊号, 2011 (共著)

【主な特許】

最短経路探索装置, 特許出願, 1986 (共願)
 スキャナ分光測色装置, 特許取得, 1992 (共願)
 Rendering apparatus, multispectral image scanner, and three-dimensional automatic goniospectrophotometer, USP granted, 1993 (共願)
 同上, EPC granted, 1993 (共願)
 レンダリング装置, 特許出願, 1993 (共願)
 画像の深み感制御機能を有するコンピュータグラフィックス装置, 特許出願, 1995 (共願)
 色再現方法, 特許出願, 1995 (共願)
 車両同定による旅行時間計測装置, 特許取得, 1996 (共願)
 色弁別感度測定装置, 特許出願, 1996 (共願)

【受賞】

自動車技術会中部支部, 支部報創刊 20 号記念応募論文, 第1席, 1971
 日本塗装技術協会, 第23回技術賞, 1994
 日本コンピュータグラフィックス協会, 第10回 NICOGRAPH 論文コンテスト, 佳作, 1994
 日経サイエンス, 第1回コンピュータビジュアルライゼーションコンテスト, 佳作, 1995
 光学四学会, カラーフォーラム JAPAN '95, 優秀ポスター論文賞, 1995
 (財) マルチメディアコンテンツ振興協会, 第12回 NICOGRAPH 論文コンテスト, 優秀賞, 1996